

国内の希少生物種を守るための市民参加の取り組みを応援する「SAVE JAPAN プロジェクト」



活動の場所

日本全国一円



活動目的

- ◆日本国内一円で地域に根差した生物多様性保全活動の支援を通じて防災・減災やOECM（自然共生サイト）の普及を後押し

活動内容

- ◆「SAVE JAPAN プロジェクト」は、2011年にスタート。お客さまに保険証券や約款のWeb化を選択いただいた場合などにより削減できたコストの一部を原資として、全国の生物多様性保全活動を支援している。
- ◆日本NPOセンター主催のもと、全国の中間支援組織・活動団体とともに、地域住民や企業、当社職員や代理店が参加して、希少種の保全活動を行っている。
- ◆参加者はこどもから大人まで幅広く、特にこどもを含めることにより環境教育につなげ、保全活動が将来にわたって継続するための人材創出にも寄与している。また、地域創生イベントと一緒に開催するなど、複合的な課題解決にも活用している。
- ◆2022年度から、Eco-DRR（生態系を活用した防災・減災）への貢献や、2023年度からはOECM（自然共生サイト）登録の後押しをするなど、内容をアップデートし続けている。

PRしたいポイント

- ◆全国の約300種を超える希少種を保全する活動。
- ◆希少種保全に活動を通して、環境教育や地域創生・防災・減災への取り組みに貢献

活動効果、今後の展開 等

- ◆2011年～2023年3月までに延べ1,015回のイベントを開催。参加者数は62,000人超、300種超の希少種の保全につなげた。
- ◆Eco-DRR（生態系を活用した防災・減災）の啓発や促進：Eco-DRRの考え方などをプログラムに取り入れ、地域のみなさまの理解を深める活動を推進。
- ◆OECM（自然共生サイト）の普及拡大に貢献：対象となるエリア各地の登録を支援。

損害保険ジャパン株式会社

SAVE JAPAN プロジェクトHP <https://savejapan-pj.net/>